



表紙 会場が一体となった音楽会

第2回童謡フェスティバルが6月18日、市中央公民館で開かれました。市内で活動しているグループや保育園児のほか、高鍋町や宮崎市からの参加もあり、会場が一体となった楽しい音楽会となりました。

童謡は、日本語の美しさやメロディのすばらしさとあわせ、どこかなつかしく、安らぎを与えてくれます。

■特集

100人委員会(仮称)の設置

市の将来を決めるのはあなたです

■市政の動き

もう一度確認してください介護保険、平成12年度日向市職員採用試験、第17回日向ひよっこ夏祭り、ごみ減量・リサイクル推進週間ほか

■まちの話

全国大会で日向勢が活躍、細島に新名所が誕生、757人が自慢ののどを競うほか

■お知らせ

公民館ミレニアム

夏休みは公民館へダッシュ

7月16日決行・日豊海岸クリーン大作戦ほか

市の将来を決めるのはあなたです

私たちの社会は、21世紀を目前に控えた今、地方分権の時代を迎えています。そのような中、これからの行政は、「情報の公開と提供」「市民（住民）の参加」を抜きにしては考えられなくなっています。

今回、市は、「まちづくり100人委員会（仮称）」を設置することにしました。これは、市政運営にあたって「市民（住民）参加」を基本に、市民による市民のための日向市政の確立を目指すことを主目的としたもので、併せて市政への市民の関心を高めようとするものです。

今月号では、この100人委員会についてお知らせします。

計画の立案段階から市民の意見等を反映

「市民参加のまちづくり」「まちづくりは市民が主役」など、まちづくりを語るときによく聞かれる言葉です。

今、みなさんは「まちづくり」に参加していますか。

現実には、「参加の方法が分からない」「自分の意見を発言する場がない」などの理由で、「まちづくりに参加している」と思っている人は少ないのではないのでしょうか。

市は、「まちづくり100人委員会」（仮称）を7月上旬に設置することを決め、6月9日、山本市長が記者会見を行い発表しました。この「100人委員会」は、市の各種計画や施策等について、その立案段階から市民の意見等を広く反映させていこうとするものです。委員会への参加は、日向市を

まずは今後10年間の政策・将来像を策定

向市のまちづくりに参加したい人など、多くのみなさんの「まちづくり100人委員会」への参加をお待ちしています。

市は本年度、第4次日向市総合計画の策定を行っています。「まちづくり100人委員会」の当面の目標は、この総合計画の策定の原案づくりとします。

総合計画は、平成13年度から始まる10年間の市の政策や将来像を策定するものです。「100人委員会」では、市民の立場から既成概念にとらわれない自由な発想、意見、要望等を出し合い、委員会内で議論を深めて日向市の政策・将来像に反映させます。

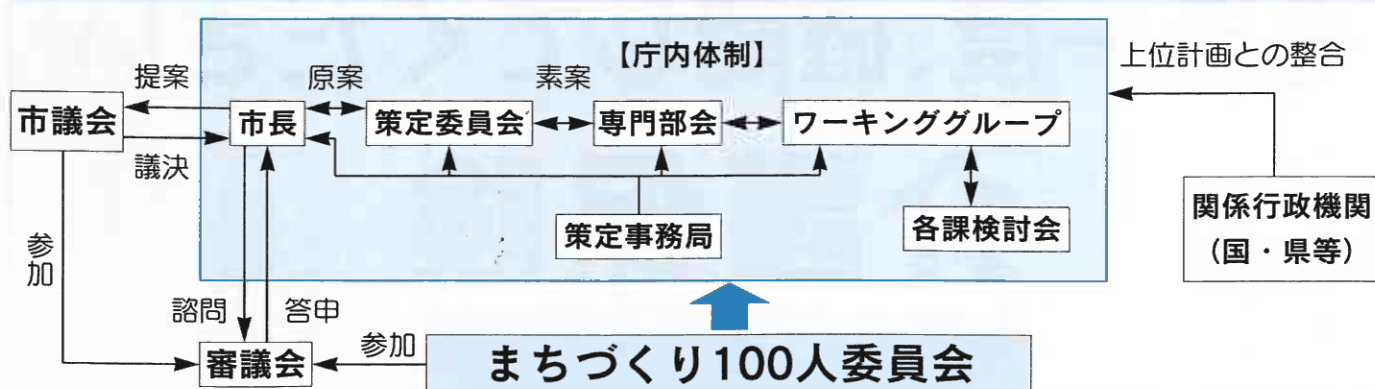
具体的には、下記（第4次日向市策定フロー図）のとおりです。

まず、総合計画策定のために庁内で組織したワーキンググループ、専門部会、策定委員会に、「100人委員会」で提出された意見等を反映させます。次に、策定委員会できちんとされた原案は、「100人委員会」に提示し、市長が審議会に諮問します。審議会では、さらに「100人委員会」の一部の委員も参加し、市長への答申を行い、その後、議会の議決を受け、総合計画の完成となります。



みんなで力を合わせ
日向市を支えましょう

第4次日向市総合計画策定フロー図



愛し、日向市を少しでもよくしようと思う熱意のある人なら、住所、年齢等にかかわらずどなたでも参加できます。また、「100人」と人数を限定するものではありません。100人未満であろうと、100人を超えようとも関係なく、多くの市民に参加してもらうことを考えています。

この「100人委員会」は、今後の日向市における各種計画の策定や施策の遂行にあたって拡充・継続していきます。申込期限は設けずに、100人が200人に、200人が300人に、300人が500人へと広がっていくことを期待しています。

また、委員はボランティアで、月2、3回の会議で自由な立場から意見を出してもらうとともに、福祉や教育、都市計画などさまざまな行政課題に対応するため「100人委員会」の中に分科会等を設け、それぞれの得意な分野で活躍してもらいます。

日向市を愛している人、日向市のまちづくりに提言のある人、日

介護保険制度がスタートして3か月が過ぎました。高齢者の介護について、これまでの行政による措置から社会保険方式の導入という大きな話題の中でスタートしたこの制度ですが、市内ではそれほど大きなトラブルもなく、新しい制度への移行ができています。

こんな人はいませんか

介護保険制度での介護保険サービスを受けるまでの流れは、①認定申請②訪問調査③要介護認定(主治医の意見書徴収)④介護サービス計画の作成⑤介護サービスの利用となります。

次に該当する人は、お早めに市福祉事務所・高齢者あんしん対策室までご連絡ください。

■介護が必要な人で、要介護認定申請がまだの人

介護保険制度では、保険証を持つだけで、介護サービスは受けられません。何らかの介護サービスが必要になったとき、市福祉事務所に要介護認定申請をしなければなりません。本人や家族が申請できないときは、居宅介護支援事業者で代行申請もできます。ただし、現在介護サービスを受

ける必要のない人が「将来のために」「ほかの人がしているから」「試しに」といった理由で申請すると、実際に必要な人の申請に支障をきたします。ご遠慮ください。

■要介護認定を受けたけれども、サービスの受け方が分からない人

要介護認定を受けても、介護サービス計画を立てなければ、介護サービスは受けられません。

介護サービス計画は「その人に最も必要なサービスは何か」「費用はどれくらいか」など、本人や家族の考えを十分配慮して作成されるものです。

■要介護認定結果がどうしても納得できない人

要介護認定は、保健・医療・福祉の専門家で構成する審査会で公平・公正に決定されるものです。しかし、どうしても納得できない場合は、市福祉事務所・高齢者あんしん対策室までお問い合わせください。状態が著しく変わった場合は、区分変更申請をすることができます。

■日向市の要介護認定等の状況(平成12年4月末現在)

	非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
件数	158	256	323	181	155	173	141	1387
割合	11.4%	18.5%	23.3%	13.0%	11.2%	12.5%	10.2%	100%

■市内の居宅介護支援事業者一覧表

事業者名	電話番号
社会福祉法人 日向市社会福祉協議会	52-2572
和田病院指定居宅介護支援事業所	55-9035
医療法人社団慶城会 瀧井病院	52-2409
永寿園介護支援センター	53-8518
医療法人向洋会 ラポール向洋ケアプランセンター	54-5016
日向市財光寺在宅介護支援センターケアプランセンター	56-1666
医療法人向洋会 協和病院	54-2806
医療法人杏林会 三股病院	58-0034
立縫の里介護支援センター	58-1100
企業組合 富高薬局本町本店	52-3230
有限会社 メディカルケア	56-1366
日向農業協同組合	55-2526
あんしん介護センター本店	54-1700
株式会社 コムスン日向ケアセンター	55-9050
日向市東臼杵郡医師会立 訪問看護ステーション	54-7770

もう一度、確認してください 介護保険

■介護サービスの内容に不満がある人

「契約した内容とサービスが違う」「事業者の対応が悪い、不親切」といったサービスに関する不満がある場合は、まず各事業者の苦情相談窓口へ申し立ててください。市福祉事務所でも苦情相談窓口を設置していますので、お問い合わせください。

更新認定申請が始まっています

既に要介護認定を受けている人は、その認定有効期限の切れる2



一人ひとりが力を合わせることが大切です

か月前から1か月前までに更新認定を受けなければなりません。

居宅で介護サービスを受けている人は担当のケアマネージャーが、施設に入所している人は施設が更新認定申請を行えることになっています。

ただし、現在介護サービスを必要としていない人や、当面介護サービスを受ける予定のない人は、更新の手続きをする必要はありません。

高額介護サービス費の支給

1世帯における在宅サービスや施設サービスにかかる利用者負担額(通常1割)の1か月分の合計額が、次の金額を超えた場合は、超えた分について高額介護サービス費が支給されます。

- ◇一般被保険者(低所得者等以外) 37200円
- ◇世帯全員が住民税非課税等 24600円
- ◇住民税非課税世帯で老齢福祉年金受給者等 15000円

同一世帯に要介護認定を受け介護サービスを利用する高齢者が複数いる場合は、それぞれ同じ月の利用者負担額の合計で計算されます。この高額介護サービス費の支給対象となった人には、市が支給の通知を行う予定にしています。

その際、手続きには、事業者へ支払った領収書等が必要になりますので、大切に保管しておいてください。

住宅改修の助成申請は 工事前に

住宅改修の助成制度には、介護保険の給付(限度20万円)と市の助成制度(限度30万円)の2つの

介護保険料(税)の納付について

■40歳、64歳の国民健康保険加入者
6月中旬に国民健康保険料の納付書を送付しました。今年度から国民健康保険料は、医療分の保険料に介護分の保険料を合わせて一つの税として納めていただきます。納税義務者は、世帯主です。

介護保険料は、次の額を合わせて計算されます(限度額7万円)。

- ①所得割額 0.72%前年の所得額から保険料を計算します
- ②資産割額 2.50%固定資産税の額から保険料を計算します
- ③均等割額 5000円/40歳から64歳までの加入者に応じて保険料を計算します
- ④平等割額 3200円/1世帯当たりの保険税です

■40歳、64歳の国民健康保険以外

制度(合計50万円)があります。いずれも、介護保険制度の要支援・要介護者が対象となりますが、改修が終わって申請すると助成が受けられないことがありますので、必ず工事に入る前に市福祉事務所または担当のケアマネージャーにご相談ください。

介護保険制度に関するお問い合わせは、市高齢者あんしん対策室(☎内線2176)へ。

の医療保険加入者

■65歳以上の(平成12年10月) 65歳以上の人は、国保や社保などの加入している医療保険にかかわらず、10月から介護保険料を納めていただきます。年金(遺族年金、障害年金等を除く)を月額15000円以上受給する人は、年金から天引きされます。

これ以外の人は、個人にそれぞれ納付書が送付されます。口座振替や納付書で納付してください。ただし、保険料は、平成12年4月分から平成12年9月分までは徴収せず、平成12年10月分からは平成13年9月分までは半額に軽減されます。

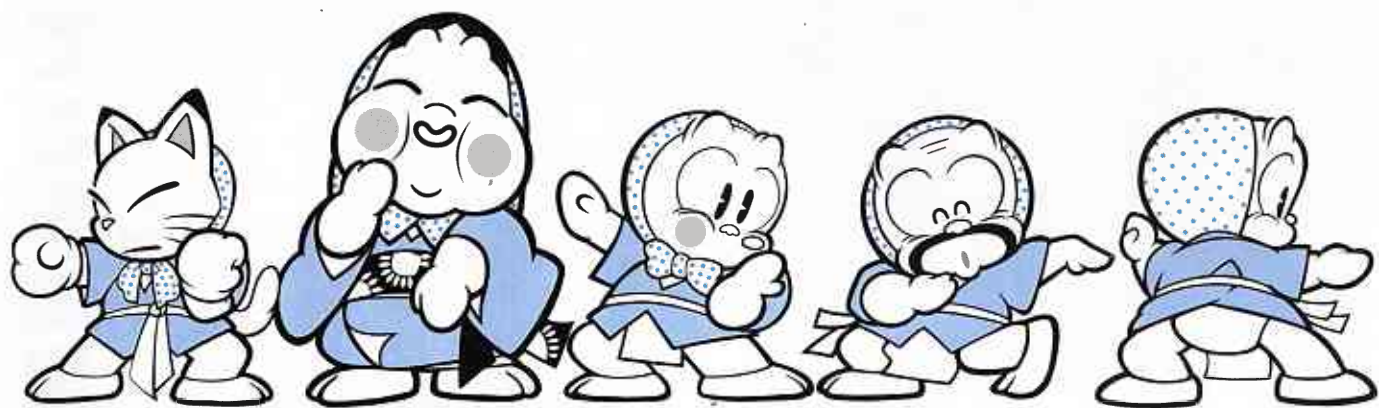
介護保険料(税)についてのお問い合わせは、市健康管理課(☎内線2120)へ。

好きっちゃんが！
ひゅうが。

ゆるゆる夏祭り

8月5日（土）開催

場所：市役所前広場・中心市街地



《プログラム》

●AM10:00~PM5:00

“ひょっとこな夏” フェスティバル

(市役所前広場)

ミュージック、踊り、ゲーム、もちまき
など、バラエティーな内容が盛りだくさん！

●PM6:00~9:00

ひょっとこ踊りパレード

(市役所前広場・中心市街地道路)

ひょっとこ踊り、日向サンバ、平成音頭
総勢1500人が、通りを練り歩きます！

《踊りのパレード参加団体(者)募集中》

●部門 ひょつとこ踊り、日向サンバ

●参加資格 団体、個人、年齢は問いません。どなたでも参加してください。

●申込締切 7月21日(金)必着

●問い合わせ 市商工観光課 (☎内線2635)

今年はあなたの踊りを
見せてください！



昨年、十五夜まつりで披露されたひょっこり



市民に信頼される市役所を目指します

市は、来年3月末の退職者等の補充のために、市職員を次のとおり募集します。21世紀の輝く日向市に向かって、市民とともにまちづくりを考えてみませんか。

◆採用予定職種Ⅱ一般事務・保育士及び消防（いずれも若干名）

◆受験資格Ⅱ一般事務／昭和48年4月2日以降に生まれた者（高等

学校卒業程度の一般教養を有すること）、保育士／昭和48年4月2日以降に生まれた者（保育士の資格を有すること、または、平成13年3月31日までに資格取得見込みであること）、消防／昭和51年4月2日以降に生まれた者（①高等学校卒業程度の一般教養を有すること。②視力が両眼とも1・0以上（矯正視力を含む。ただし、矯正視力の場合は、裸眼視力が0・3以上であること）で、色覚が正常なこと及び聴力が正常で消防業務に耐え得る体力を有すること。③日向市 門川町、東郷町に居住できること）

◇欠格事項Ⅱ次のいずれか一つに該当する者は、受験できません。

①日本国籍を有しない者（保育士は除く）。②成年被後見人及び被保佐人。③禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、または、執行を受けることがなくなるまでの者。④日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党、その他の団体を結成し、またはこれに

加入した者。

◆第1次試験Ⅱ会場／富島中学校
(一般教養・専門試験)・日知屋
小学校(消防体力試験)、日時／
8月27日(日)午前8時30分、

◆試験科目Ⅱ一般事務／一般教
養、保育士／一般教養・専門、消
防／一般教養・体力

◆受験申込書の請求Ⅱ受験申込書
は、市職員課で7月5日(水)から
交付します。郵便で請求する場合
は、封筒表に「採用試験申込書請
求」と朱書きし、90円切手を張つ
たあて先明記の返信用封筒を同封
のこと。

◆受付期間Ⅱ7月5日(水)から7
月31日(月)までの午前8時30分
から午後5時まで(土・日曜日、祝
祭日を除く)。郵送の場合は、7
月31日の消印まで有効(封筒の表
に「採用試験申込」と朱書きのこ
と)。

◆申込・問い合わせ先Ⅱ市職員課
(〒883-1855)日向市本町
10番5号／☎内線2225・22
(26)

21世紀のまちづくりを市民とともに
考えてみませんか

平成12年度日向市職員採用試験

平成12年度日向市職員採用試験

市長隨想



山本孫春 ①

心のふるさと

民謡は、その地方の豊かな自然とそこに生きる人々の生活の中で口づさまれ、育まれた歌で、その土地の暮らしぶりを素材に表現しています。

「ヤーレー、山で子が泣く、山師の子じやろ…」と声量感あふれる旋律と尺八のハーモニイで歌う「日向木挽唄」。まさに日本を代表する民謡です。先日、第14回日向木挽唄全国大会に出席し、そのことをしみじみと感じました。

今年は、全国から775人が参加し、自慢ののどを競いました。中でも女性の積極進取の意気込みには、感動を覚えたところです。

今、私たちの生活は、社会・経済の急激な変化に伴い、心のゆとりや豊かさが失われつつあります。そういう中で、日向木挽唄は、必ずや人々の心に安らぎを与え、心のふるさととして歌い続けられていくことでしょう。

自分たちの地域は自分たちで守る



平成12年度日向市自主防災会連絡協議会総会が6月9日、消防本部で開かれました。

同協議会は、各地区の自主防災会の連携を深めることを目的に、平成8年度に設立したものです。市内の自主防災会は39組織、結成率41.7%です。総会では冒頭、日野利一会長(写真)が「自主防災会は、日ごろの啓発活動を通して、自分たちの地域は自分たちで守るという意識を浸透させるのが目標」とあいさつ。その後、平成12年度の事業計画や役員紹介が行われ、新会長に日野利一さん(八幡区)が再任されました。

今回、新たに委嘱されたのは、次のとおりです(敬称略)。
▽福島金治(愛知学院大学教授)
▽上原兼善(岡山大学教授)▽宮野原泰男(元県史嘱託)▽榎本郁朗(県総合博物館学芸課主査)▽黒木英一(市社会教育課長)



実施本部の設置に伴い看板を設置



新委員一人ひとりに委嘱状が手渡されました

第3回日向市史編集委員会が6月19日、市委員会室で開かれ、新たに編集委員となった5人に委嘱状が交付されました。市史編集委員会は、平成13年度に迎える市制施行50周年を記念して刊行する日向市史について、郷土史料の調査、執筆及び編集に携わるものです。昨年3月に発足し、市内外の学識経験者らの委員で構成されています。

事異動で変更になった1人を新委員として迎え入れました。また、分野ごとの執筆委員を選ぶとともに、それぞれの部会を設置することが決定されました。部会では、現在収集している資料の点検、整理を行い、今年8月末までに、今後の具体的な作業スケジュールを決めることとなっています。

今年10月1日現在で、全国いっせいに2000年国勢調査が実施されます。これを受けて市は、国勢調査日向市実施本部を旧法務局日向出張所跡(市庁舎南側)に設置しました。国勢調査は、大正9年から5年ごとに行われていたもので、今回で17回目になります。日本に住むすべての人を対象として行う大規模な統計調査で、行政の基礎となる人口や世帯の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

式典にあわせて写真集を刊行

日向市史編さん事業



家族連れ等でにぎわったフリーマーケット

環境に配慮したポンプ場が完成



細島汚水中継ポンプ場が古田町に完成し6月16日、通水式が現地で開かれました。このポンプ場は、曾根、堀一方、幡浦及び細島地区241ヘクタールの生活排水などの汚水を集め、浄化センターへ送水するものです。鉄筋コンクリート造2階建てで、汚水の中を細かく破碎し、臭気発生源を遮断する設備を導入しており、環境に配慮した施設となっています。

通水式(写真)では、山本市長、黒木敏雄市議会議長及び日本下水道事業団の河野祝男宮崎支所長が通水スイッチを押して完成を祝いました。



熱烈的な歓迎を受ける潍坊市職員研修団

市は、5月28日から6月3日までの1週間を「ごみ減量・リサイクル推進週間」として位置づけ、広く市民や事業者に対し、ごみ減量リサイクルに関する啓発活動を行いました。これは、ごみゼロの日(5月30日)と6月の環境月間に併せて実施したものです。

だが、2コースに分かれて市内を巡回しました。フリーマーケットには、家族連れや若者のグループなどが参加して26店舗を出店。衣類や日用雑貨などを格安で販売していました。また、一日ごみ・環境問題相談所には、悪臭問題やコンポスト貸与に関する相談が寄せられていました。

これは、資源回収への取り組みや分別・マナーが良好な地区に対し贈呈するものです。今年度、表彰されたのは、川路北町1、曙、向洋台、亀崎中、亀崎東、石並、幸脇、八坂、塩見ヶ丘の10地区。贈呈式では、黒木國衛収入役から「ほかの地区の模範となるよう、これからもご協力をお願いします」と、感謝状及び記念品が贈られました。

友好都市潍坊市職員研修団

元交流員の劉さんらが来市

友好都市潍坊市の職員研修団が、6月11日から13日まで日向市を訪れました。一行は、対外友好協会副会長の孫長華さんを団長とする5人。また、団員の中には、元日向市国際交流員で外事科室科長の劉偉地さんも含まれています。劉さんは現在、岐阜県国際交流センターで国際交流員として活躍しています。歓迎式は6月12日、市庁舎玄関前で開かれ、山本市長が「短い滞在期間ではありますが、積極的に市民や職員と交流を深めてください」とあいさつしました。今回の研修団は、市史編さん業務や公民館業務等の研修を行いました。

全国大会で日向勢が活躍

県内唯一の刀匠・松葉一
路さん(41歳・秋留)が、
今年の新作刀展覧会・作刀
の部で優秀賞に輝きまし
た。この展覧会は、日本刀
工芸の世界で最も権威のあ
るもので、松葉さんは2度
目の受賞となります。

松葉さんは、24歳で刀匠
の世界に飛び込み、全国各
地で修行を積んできまし
た。平成元年に平岩・秋留
地区に「鍛錬所」を開設し、
独立しました。

刀の魅力について松葉さ
んは、「美しさ。日本刀の
美しさは、すばらしい文化
だと思います」と語ってく
れました。



新作刀展覧会で優秀賞に輝いた松葉さん(左)



溶接技術者全国大会で優勝した原田さん(左)

また、(株)アキタ製作所の
原田芳男さん(37歳・亀崎
南)が、昨年開かれた溶接
技術競技会全国大会で見事
優勝しました。

原田さんが出場した種目
は、アーク溶接の部。地区
大会、県大会と順調に勝ち
抜き、全国約1万人の頂点
に立ったものです。

5月31日の表彰式を終え
た原田さんは6月13日、優
勝報告のため山本市長を表
敬訪問しました。

原田さんは、「これから
は、もう一つの種目である
半自動溶接の部での上位入
賞を目指します」と抱負を
語っていました。

775人が自慢ののどを競う



第14回日向木挽唄全国大会が6
月10日、11日の2日間、市文化交
流センター及び市中央公民館で開
かれました。今年も全国各地から
775人がエントリー。参加者は、
日ごろの練習の成果と自慢ののど
を競い合いました。大会結果は、
次のとおりです(敬称略)。

- 《少年少女(低学)の部》
 - ▽優勝 壹岐夏妃(日南市)、▽
 - 準優勝 橋本さや加(大分県)、▽
 - 3位 押川絵美(西都市)
- 《少年少女(高学)の部》
 - ▽優勝 谷口渚沙(宮崎市)、▽
 - 準優勝 渡辺美沙(日向市)、▽
 - 3位 小淵華子(宮崎市)
- 《青壮年(男性)の部》
 - ▽優勝 竹中稔和(日向市)、▽
 - 準優勝 平塚一男(延岡市)、▽
 - 3位 荻原邦明(日向市)
- 《青壮年(女性)の部》
 - ▽優勝 高見春代(熊本県)、▽
 - 準優勝 古田佳子(栃木県)、▽
 - 3位 洲英子(大分県)
- 《実寿年(男性)の部》
 - ▽優勝 小竹恒夫(南郷村)、▽
 - 準優勝 蔵座輝美(椎葉村)、▽
 - 3位 黒木喜八郎(日向市)
- 《実寿年(女性)の部》
 - ▽優勝 守田カヨ(日向市)、▽
 - 準優勝 高野照子(宮崎市)、▽
 - 3位 椎葉アサエ(日向市)

広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する方は市総務課(市内線2234)まで



消防団は団体行動が基本です



夏の操法大会を前に移動消防学
校が6月4日、消防本部で開かれ、
部長と新入団員の約80人が参加し
ました。

当日は、基本動作や救急法の講
習に引き続き、野別初雄消防団団
長の講話がありました。

野別さんは、消防団の役割等
についてふれながら、「消防団は団
体行動が基本。手を取り合って行
動するためにも、うわべだけの付
き合いではなく真の結束を」と訴
えました。

細島に新名所が誕生



市内でも少ない個人のギャラリー
が6月10日、細島の地域に誕
生しました。開館したのは、「江川
春枝ギャラリー」。細島郵便局の
東隣に、英国式庭園を設けた木造
平屋建の造りとなっています。

建設した公園通り区江川悦生
さん、妻さん夫妻は、「亡き母
の作品を展示したかった」と、館
内には35点の亡き母「春枝さん」
の作品を展示しています。ギャラ
リーは、毎週木曜日から日曜日まで
開館し、入場は無料です。

功労者として2人を表彰



第54回宮崎県民体育大会の日向市選
手団解団式が6月13日、ホテルベ
ルフォート日向で開かれました。
今大会には、日向市から26競技47
種目に553人が参加。選手らは、
各競技で熱戦を展開し、テニス男
子、バドミントン女子、クレー射
撃の団体と、陸上、水泳、ボウリ
ング、クレー射撃の個人4競技9
人が優勝しました。解団式では、
市体育協会功労者として矢野義弘
さん(62歳・立縫)と中平敬重さん
(65歳・南町)が表彰されました。

母校の名誉をかけて好成績を



富島高校の女子ソフトボール部
と女子ソフトテニス部(個人)が、
全国高校総体に出場することにな
り6月20日、出場報告のため市長
室を訪れました。

市長室では、「これまで積み上
げた練習の成果を遺憾なく発揮
し、母校の名誉をかけて頑張っ
てください」との山本市長の激励に、
選手らは真つ黒に日焼けした顔に
白い歯をこぼしていました。

全国高校総体は、8月1日から
岐阜県で開かれます。

情報伝言板

■増改築相談窓口の設置

市内の建設職人が組織する建設労働組合日向支部（日向住宅リフォームセンター）は高齢者、身障者がバリアフリー増改築を安心して相談できる窓口を、市役所横の旧法務局跡に6月1日から設置しました。相談日は毎週金曜日、午前10時から午後4時までで、担当者が事務所に付て無料相談に応じています。

詳しくは、日向住宅リフォームセンター（☎55-1209）へ。

■海上自衛隊護衛艦の一般公開

海上自衛隊護衛艦「はたかぜ」が7月13日（木）午前9時、細島港に入港します。今回、7月15日（土）午後4時の出港までの間、次のとおり一般公開が行われます。
◇日時＝14日／午前9時～11時、午後1時30分～4時、15日／午前9時～11時、午後1時～3時

詳しくは、自衛隊日向募集事務所（☎52-6914）へ。

■第3回九州あったか絵手紙大賞

九州郵政局では、第3回九州あったか絵手紙大賞の作品を募集しています。「ふるさと自慢」または「あなたのまちの郵便ポスト」をテーマにした、絵と文字の入った絵手紙をお送りください。入賞者には、賞状と副賞を贈呈します。
◇募集区分＝小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校・高等学校の部、一般の部 ◇応募期限＝8月10日（当日消印有効） ◇応募方法＝官製はがきまたは私製はがきに、テーマ・部門・住所・氏名・年齢・電話番号・学校名を記入のうえ申し込んでください（必要事項を書き込む応募票もあります） ◇応募先＝最寄りの郵便局の「第3回九州あったか絵手紙大賞コンクール係」

生涯学習・生きがいつくりの強い味方

人材バンク 日向きらめき人

- ①指導分野／折り紙
- ②住所・連絡先／山手町（☎52-6784）
- ③指導曜日・時間／相談のうえ
- ④謝礼金／相談のうえ
- ⑤送迎／不要
- ⑥メッセージを一言／折り紙愛好会は、現在7人のメンバーで、毎月第2金曜日に日知屋公民館で定例会を開いています。一枚の紙から生まれる動物や箱など、子供たちにも伝えていきたいと思っています。また、老化防止にも役立ちますので、ぜひご連絡ください。



岩見武寿さん



- ①指導分野／3 B体操
- ②連絡先／代表・日高（☎52-2783）
- ③指導曜日・時間／いつでも可
- ④謝礼金／5000円程度（相談可）
- ⑤送迎／不要
- ⑥メッセージを一言／ボール・ペル・ペルターを使って、音楽に合わせて行うのが3 B体操です。いつまでも若々しく元気をモットーに頑張っています。ぜひ一緒にやりませんか。

日高久子、寺原秀子、上田維久代、切通伊都子、疋田幸恵、尾前鈴子、藤崎美智子、木坂英子、米良恵子（敬称略）

**わたしの
おすすめの一冊**

隈元 房子さん
(47歳：松原)

「自分では、自分で考える人が成功する」。本当に学ぶことが多本です。著者の中谷彰宏さんは、さまざまな分野の本を書いているので、飽きがない。おもしろいので、今のあなたの気持ちにピッタリくる本が、きっと見つかるはずですよ。

柿木田 克己さん
(47歳：公園通り)

「テロルの決算」は、17歳の少年が起した日本社会党浅沼委員長刺殺事件を膨大な資料と関係者の証言をもとに、2人の生い立ちから人物像までを明確にし、日比谷公会堂での悲劇、そして少年山口二矢の自殺までを見事に描いています。

このコーナーでは、みなさんのおすすめの一冊を募集しています。詳しくは、市立図書館（☎54-1919）へ。

CELTIK CORNER

ケルティック



外国語の授業／イボンヌ・マクロックリン
アイルランドの大学では、外国語を専攻すると外国の大学が企業で勉強しなければなりません

私の国では、英語とアイルランド語が公用語なので、学校ではどちらも学習しなければなりません。また、中等学校で少なくともフランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語の中から1つの外国語の学習も必修です。私の中等学校では、フランス語が必修科目でしたが、私は外国語が好きなのでドイツ語も選択していました。アイルランドでは、中等学校の6年生（17歳）のとき、国内統一試験が行われます。外国語の試験では、リーディング・ライティング・リスニング・口述の4部門に分かれてテストが行われます。総合得点を100点とすれば、口述試験でそのうちの30点を採らなければ評価が下がります。なぜなら口述試験は、生徒の外国語の能力やコミュニケーション

世界が国際的になると、外国人との間にももっとコミュニケーションが必要になってきます。このことは、日本も同じで、そのためには学校の授業だけでなく、日常的に外国語を話すことが大切になってくると思います。 「ケルティック」とは、アイルランドの言語や文化を意味しています。

能力、自分の意見を述べることで、外国理解度を試す試験であり、そのことが外国語を学ぶうえで最も重要視されているからです。 また、大学で外国語を専攻すると、3年生のとき、その国に行つて大学が企業で勉強しなければなりません。また、これをしていないと学士の資格がもらえません。このことは、その国にいる間に、口述の能力を高めるのによい機会になるからです。 日本では、ライティングとリーディングが重要視されているようですが、アイルランドではこのようにライティングとリーディングとともに、口述も重要と考えられています。

豊田 寛さん(27歳：堀一方)

第一糖業で砂糖の品質管理と開発を行っています。今、中学校時代から始めたサッカーに夢中です。現在、日向地区リーグの日向FCに在籍。今年は、リーグ優勝と2級審判の資格取得を目指して頑張っています。



いきいき 青春トーク



相馬由希さん(23歳：春原)

今年4月、鯨島病院に作業療法士として就職しました。患者さんの心のケアを目的に開設された部署ですが、やりがいと一緒に苦労もあります。これからは、患者さんが落ち着ける雰囲気作りに頑張りたいと思います。

このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいるかたは、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。 ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を撮りにうかがいます。

市文化賞

男女共同参画社会づくり事業

女性基本計画の見直しを行います

市は今年度、平成8年度に策定した日向市女性基本計画の見直しを計画しています。現在、その計画の見直し作業をお手伝いいただける人若干名を募集しています。

日向市女性基本計画は、「男は仕事、女は家庭」に代表されるような性別役割分担意識を払拭し、だれもがいきいきと暮らせる社会を築くために、男女平等施策や女性問題を解決する施策の指針として策定したもので、5年ごとに見直しを行うこととしています。

希望する人は、7月31日（月）までに市企画課（☎ 内線 2220）までご連絡ください。

また、市は毎年、男女共同参画社会づくりの啓発のために「女性フォーラム」を開いてきました。今年も

11月下旬に開催を予定していますが、男女共同参画社会基本法が制定されたことに伴い、男女が共同で参画するフォーラムとして名称の変更を予定しています。そこで、だれもが参加しやすい名称と、フォーラムの実行委員20人を募集します。応募される人は、7月31日（月）までに市企画課へ申し込んでください。

推薦してください文化に功績のあった人

日向市文化賞の候補者

◇対象 日向市在住者及び市内に所在する施設、団体または日向市出身者で、日向市の文化向上発達に特に顕著な業績を有する人

◇授賞 学術、芸術、技術、体育の各部門及び文化関係の功績が特に顕著であると認められる人（一般功労）を顕彰します。

◇推薦方法 推薦書（教育委員会及び中央・日知屋・細島・南日向・美々津公民館にあります）を8月31日（木）までに、市教育委員会

ご注意を！

宅内排水を公共下水道へ接続している家屋について、最近、市外の業者が各家庭を巡回し、下水管清掃の営業活動をしていて、中には高額な清掃料金を請求されたという苦情が寄せられています。

排水管の汚れは、主に台所から排出される油脂類が付着したもので、水道水で少し圧力をかけ注水すると、簡単に除去することができます。また、どうしても汚れが落ちない場合は、排水設備を施工した業者か、または市の指定工事店にご連絡ください。

なお、判断ができかねるときは、市下水道課（☎ 内線 2623）へご連絡ください。

7月の相談

◇交通事故巡回相談

とき 7月21日（金）

ところ 10:30～14:30

◇人権・行政相談

とき 7月14日（金）

ところ 10:00～15:00

◇法律相談（要予約）

とき 7月13日（木）

ところ 10:00～15:00

◇年金巡回相談

とき 7月11日（火）

ところ 10:00～15:00

◇市民の声ポスト

ところ 青少年ホーム

市役所は、CSデジタル放送（スカイパーフェクトV）や県内の各ケーブルテレビ（宮崎・都城・延岡）で視聴できるほか、学習センターでも授業テープの視聴や貸出を行っています。

なお、平成12年度から、宮崎地区の人は、単位認定試験を宮崎会場で行われるようになったほか、面接授業の一部を宮崎会場でも行うようになりました。

現在、放送大学宮崎学習センターでは、平成12年度第2学期の学生を募集しています。

◇募集学生 全学科履修生（卒業を目指す学生）、選科

自宅で大学の授業が受けられます

放送大学平成12年度第2学期学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオで大学教育を行っている正規の通信制の4年制大学です。興味や目的に応じて多くの科目の中から1科目でも学べるほか、所定の単位を修得し卒業すると、学士（教養）の学位も取得できます。また、専門学校からの編入学もできます。

は除きます。

◇応募資格 市内に居住または通勤・通学・通園している人

◇応募要領 ①描く台紙は、「官製はがき」に限りませんが、描く用法は問いません。はがき（絵を描いた面の裏）に①読んだ本、②氏名、③年齢、④郵便番号、⑤住所、⑥電話番号、⑦園児・小学生・高校生の場合は、園名または学校名、学年、⑧作品についての簡単な説明を明記のうえ、図書館へ封書で郵送するか、直接持参してください。ただし、応募作品の著作権は、主催者側に帰属するものとし、応募作品は返却しません。

◇募集期間 7月1日（土）～9月10日（日）

◇申込・問い合わせ 市立図書館（☎ 883-0003）5日 日向市春原町1丁目47番地 ☎ 54-11919

市立図書館では、みなさんの「心に残る1冊の本」についての読書感想を絵はがきに描いたものを募集します。



ねんきん何でもQ&A

Q. 年金を受給していた人が死亡したのですが、どうすればいいのでしょうか？

A. 年金の死亡手続きが必要です。年金は、死亡した月の分まで支払われますが、死亡日においては、所定の要件を満たしている遺族の人に「未支給年金」として支払われます。

また、場合によっては、遺族年金などほかの年金を受給できる場合も考えられますので、詳しくは市年金係までお問い合わせください。

税金一口メモ

税証明が必要な人へ

所得や納税、資産証明など税証明の請求ができるのは、本人が同一世帯の親族に限られています。これは、税法で守秘義務が設けられており、納税者のプライバシーを保護し、納税者を守るためです。

どうしても本人が窓口に来られない場合は、委任者本人の自書した委任状が必要になります。法人の場合も同様に、代表者以外の代理人からの請求には、法人印の押印した委任状が必要です。詳しくは、市税務課へ。

あなたとわたしの男女共同社会

男女共同参画社会基本法③

基本理念の5本の柱は、④家庭生活における活動と他の活動の両立⇒男女は共に家庭の構成員。お互いに協力し、社会の支援も受け家族としての役割を果たしながら仕事、学習、地域活動ができるようにしていく。⑤国際的協調⇒男女共同参画社会づくりのために、国際社会と共に歩むことも大切。他の国々や国際機関と共に相互に協力して取り組む。

行政は、以上に基づき、施策を総合的に策定、実施します。

7月の納期

固定資産税
国民健康保険税
国民年金保険料

第2期
第2期
7月分

この社会あなたの税が生きている

4週間の訓練が必要

盲導犬の貸し出し

県では、重度の視覚障害者の自立と社会参加を促進するため、盲導犬を貸し出しています。

対象となるのは、県内におおむね1年以上居住する18歳以上の1級の視覚障害者で、所定の歩行指導訓練を受け、盲導犬を適切に利用し飼育できる人です。歩行訓練は、県の委託す

履修生（1年間在学する学生）、科目履修生（1学期間在学する学生）
◇受付締切 8月15日（火）
◇資料請求・問い合わせ 放送大学宮崎学習センター（☎ 53-1893）

体験公民館「ミレニウム」 夏休みは公民館へダッシュ

市中央公民館では夏休み期間中、幼児・小学生を対象に「わくわく体験こうみんかんミレニウム」を開きます。夏休みの学習に、また思い出づくりに参加しませんか。

講座名及び日時については、次のとおりです。ただし、事前に申し込みの必要なものや対象学年、参加料などの内容がそれぞれ異なるものがあります。詳しくは、市中央公民館（☎53-6867）へお問い合わせください。

◇らくらくワープロ講座＝7月21日及び25日～28日の午後1時30分～3時30分（26日は午前中）

◇草木染めにチャレンジしよう＝7月21日（金）午後1時30分～4時

◇アレンジメントフラワーを作る！＝7月21日（金）午前10時30分～正午

◇楽しい料理教室＝7月25日（火）午前9時～11時30分

◇迷カメラマンにならないかい？＝7月25日（火）午後1時30分～4時

◇お話会に来ませんか？（当日、自由参加）＝7月26日（水）午前10時～11時、午後2時～3時

◇和菓子づくり名人になろう＝7月26日（水）午後1時30分～4時

◇ぬいぐるみを作ってみよう＝7月27日（木）午後1時30分～4時

◇アメリカンフラワーにチャレンジ！＝7月27日（木）午後1時30分～4時

◇ジュニアリーダーと遊ぼう（当日、自由参加）＝7月28日（金）午後1時30分～4時

◇お茶会体験してみませんか（当日、自由参加）＝7月28日（金）午後2時～4時

◇お楽しみ映画会（当日、自由参加）＝7月28日（金）午前10時～正午、午後1時30分～3時30分

◇ごみ体験がくしゅう＝8月4日（金）午前9時～正午

7月は、「社会を明るくする運動」強調月間です。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年、第50回を迎える節目の年になります。期間

犯罪や非行のない 明るい社会を

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です。この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

おじいちゃん

おじいちゃん

細島灯台の一般公開

7月20日は「海の日」です。これを記念して、第十管区海上保安本部細島航路標識事務所では、「細島灯台」等の施設の一般公開を行います。午後4時まで行います。ふだんは見ることができない灯台及びレンズ、回廊、無



線方位信号所の機器等が見学できます。この機会にぜひ、海上交通の安全に重要な役割を果たしている航路標識（灯台等）について、理解と関心を深めてください。また、当日会場では、灯台一般公開を記念したスタンプや記念写真撮影同時プリントの無料サービス、日本の灯台写真展を準備しています。

児童手当法の一部が、平成12年6月1日から変更され、児童の支給対象年齢が「3歳誕生月」から「義務教育（小学校）就学前まで」に変わりました。今回の法改正により新たに児童手当を受けようとする人は、手続きが必要です。現在、児童手当を受給していない人で、該当する人には、案内の通知書を送付します。市福祉事務所17番窓口までお越しください。なお、児童手当法の改正前・改正後の内容は、下の表のとおりです。

児童手当法の一部改正による変更箇所

	改正前	改正後
支給対象	3歳未満の児童を養育している人	小学校入学前の児童を養育している人
支給期間	3歳の誕生月まで	小学校入学前まで（6歳に達する日以後最初の3月まで）
支給児童	第1・2子/5000円 第3子/10000円	同じ
支給月	2月・6月・10月	同じ
現況届け	養育状況の確認手続き（毎年6月）	同じ
所得制限	有り（市福祉事務所へ）	同じ

児童手当の支給は小学校入学前まで

夜風に吹かれて、星空ざんまい

市中央公民館では、恒例の「夏の星を見る会」を開きます。
◇日時＝8月2日（水）午後7時30分～
◇会場＝日向岬グリーンパーク
◇持ってくるもの＝天体望遠鏡や星図など（虫よけスプレーがあると便利）
※雨天、曇天の場合は、中央公民館で天文教室を開きます。

市は、「元気な宮崎ねんりんピック2000」の参加者を募集します。この大会は、平成8年に開催された「第9回全国健康福祉祭みやざき大会」の成果を継承して開かれるもので、高齢者を中心にスポーツ、文化、健康、生きがいに関する多彩なイベントが行われます。今年は、西都・児湯地区が会場です。

みなさんも健康づくり、仲間づくりに参加してみませんか。
◇日程＝10月14日（土）・15日（日）
◇種目及び会場＝グラウン

あなたの手で 楽しい映画会を

日向入郷地域視聴覚ライブラリーでは、16ミリ映画機の操作免許取得講習会を開きます。16ミリフィルムを使って職場や地域、いろいろな学級での映画会をあなたの手で楽しくしてみませんか。
◇日時＝7月11日（火）午後7時～10時
◇会場＝市立図書館2階

下水道の工事は 指定工事店で

日本下水道協会宮崎県支部では、第2回下水道排水設備工事責任技術者試験を実施します。下水道排水設備工事は、責任技術者のいる指定工事店でなければ行うことができません。この機会に、ぜひ受験してください。
◇受験申込書等の配布＝7月10日（月）
◇受付期間＝8月7日（月）～8月18日（金）
◇受験講習日程＝10月2日

7月16日決行 日豊海岸クリーン大作戦

日豊海岸のすばらしい自然は、私たち日向市民すべての財産です。この自然を守り、後世に受け継いでいくために、「日豊海岸クリーン大作戦」と題した清掃作業を実施します。このクリーン大作戦は、市内各種団体の協力のもと平成4年から実施している市民総参加の運動です。作業を行う海岸は、市内全域とし、各地区の作業場所は左表のとおりです。私たちの財産を守り「ごみを捨てない」「ごみを捨てさせない」運動を展開するためにも、皆さんのご理解とご協力をお願いします。当日、使用するごみ袋と軍手は、市で用意します。市民の皆さんは、午前7時に集合場所へお集まりください。小雨決行ですが、雨天中止の場合は、7月23日に順延します。

日豊海岸クリーン大作戦各地区集合場所

集合場所	割当地域
向江ヶ浜・製錬所横海岸	梶木
白浜（黒潮建設前海岸）	日知屋枝郷（梶木を除く）
牧島山先端駐車場	幡浦
平場・御鉾ヶ浦海水浴場	細島全区
グリーンパーク東側駐車場	新町全区・富高全区
伊勢ヶ浜北側駐車場	日知屋本郷（幡浦を除く）
ウドの瀬	塩見全区
お倉ヶ浜有料道路料金所下	往還・川路・比良・山下・長江
赤岩川河口	向洋台・秋山・切島山1・切島山2・松原
旧民宿船人前広場	本宮
お倉ヶ浜海水浴場駐車場	曙
美砂公民館下浜	美砂
笹野東公民館	笹野東
南日向公民館	笹野中
民宿浜御殿下浜	笹野西
金ヶ浜ドライブイン	金ヶ浜・鶏毛・粉木
サンパーク駐車場	遠見
権現崎駐車場	幸脇・飯谷
美々津新町前の浜	新町・立縫・石並・別府・余瀬・田の原
美々津中学校下河原	駅通り
美々津し尿処理場	宮の下・高松・落鹿



坂本萌笑ちゃん
富穂・和代(広見)



和田一希くん
伸一郎・純子(西草場)



黒木美沙ちゃん
映弘・久美子(庄手)



緒方勝哉くん
真樹・香織(亀崎東)



石川怜奈ちゃん
雅雄・林美芬(西草場)

乳幼児健診

■3か月児健診＝日時／7月14日(金)、28日(金)、
対象／平成12年4月生まれ

■7か月児健診＝日時／7月18日(火)、対象／平
成11年12月生まれ

■1歳児健康相談＝日時／7月4日(火)、対象／
平成11年6月生まれ

■1歳6か月児健診＝日時／7月13日(木)、対
象／平成10年12月生まれ

■3歳児健診＝日時／7月7日(金)、対象／平成
8年12月生まれ

※受付時間は、3か月児・7か月児／午後1時～
1時30分、1歳6か月児・3歳児／午後1時～2
時、1歳児／午前9時30分～10時です。母子健康
手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

すくすく教室(育児教室)

◇日時＝7月25日(火)午後2時～午後3時30分
◇対象＝生後6か月までの乳児を育児中のお父さ
ん、お母さん

◇内容＝①栄養士との離乳食作り・試食、②体重
測定・身長測定、③赤ちゃんの健康相談、④ママ
やパパ同士の交流会など

◇会場＝市民健康管理センター

◇持参するもの＝母子健康手帳

※予約・参加料は、必要ありません。

母子保健推進員

母子保健推進員は、妊娠中のことや育児のこと
について、みなさんからの相談を受ける人たちで
す。市内では、次の13人の方をお願いしています。

◇南部地区＝黒木富久美(☎58-0529)・日高
民栄(☎58-0057)

◇財光寺地区＝甲斐キヨ子(☎54-2414)・吉
田則(☎54-9961)・男沢智保子(☎54-
2484)

◇富高地区＝土谷知子(☎53-2708)

◇塩見地区＝山本寿子(☎53-6037)

◇日知屋本郷地区＝荒木恵美子(☎54-1027)・
鳥巢史子(☎53-1814)・吉田喜代子(☎52-
5653)・黒木須美子(☎52-2766)

◇細島地区＝児玉静枝(☎52-6917)

◇日知屋枝郷地区＝大崎直子(☎54-0334)



母子保健推進員のみなさん

予防接種等の実施医療機関

予防接種、基本健康診査を受診できる医療機関
に変更がありましたので、お知らせします。

◇新規に実施する医療機関＝くろき胃腸科・内科
(☎55-0505)

◇名称変更＝ひむかクリニック⇄太陽クリニック
(☎56-0030)

パパママ教室

◇日時＝9月10日(日)、24日(日)午前10時～12時

◇対象＝出産を迎えるパパとママ

◇内容＝赤ちゃんのおふろの入れ方、妊娠疑似体
験、妊娠中の歯の管理(歯科医師・歯科衛生士)、
パパとママのための栄養の知識など

◇会場＝日向市民健康管理センター

◇申込方法＝開催日の1週間前までに氏名、連絡
先を市民健康管理センターまでご連絡ください。

7月の献血日程

3日(月)	日向市役所	9:30～12:00 13:00～16:00
11日(火)	富士シリシア化学 和田病院	9:30～12:00 13:30～17:00
13日(木)	日向保健所	9:30～11:20 12:50～16:00

7月の休日在宅医

※事前にテレホンサービス
(☎53-1214)で確認を!

2日	千代田病院(内・外・整外・胃腸・リハ・皮・放・麻酔☎52-7111) 柳田医院(産婦☎52-2950) 瀧井病院(内・精神☎52-2409)
9日	二木医院(産婦・外・胃腸☎54-4468) 協和病院(精神・神経☎54-2806) 吉田クリニック(内・循環☎55-0770)
16日	鮫島医院(整外☎52-8191) 吉森医院(内・胃腸・循環・呼吸☎52-4046) 永田医院(産婦☎52-3388) 医心内科(内☎55-0157)
20日	古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52-8118) 長田医院(耳鼻・咽喉☎52-0266) 大久保医院(外・胃腸☎52-5338) 白石病院(内・呼吸☎63-1365)
23日	向洋クリニック(泌尿☎52-5488) 田中病院(内・放・精神・神経・リハ☎63-2211) 山元医院(小児☎53-6066) 篠原医院(産婦・肛☎63-1059)
30日	三ヶ尻医院(整外・リハ☎52-5557) 康田医院(産婦☎53-7788) 松岡医院(内☎52-5407) 沼田医院(皮☎52-3785)

「親と子の料理教室」

市は夏休み期間中、親
と子の料理教室を開きま
す。親子そろって楽しく
料理に挑戦してみませ
んか。

メニューは、カルシウ
ムたっぷりの「洋風ちら
しずし」「ちぎってサラ
ダ」「ミルクゼリー」で
す。参加料は無料。

希望する人は、市民健
康管理センター(☎内線
2184)、または、お
近くの食生活改善推進員
(ヘルスメイト)までご
連絡ください。

子育てだより

のびのび子育てテレホンサービス
☎53-5857

日向市保育協議会では、「のびのび子育て
テレホンサービス☎53-5857」を設置して、
子供たちが、心豊かに健康に育ってくれるよ
うに育児のお手伝いをしています。

このテレホンサービスは、毎週一つのテー
マをもとに、専門家による情報を3分間のテ
ープで流します。テーマの内容については、
各家庭に配布している「のびのび子育てだよ
り」でお知らせしています。

子育てで悩みや心配事のあるみなさん、ぜ
ひこのテレホンサービスをご利用ください。

なお、電話が続いてあった場合は、テー
プの巻き戻しに数秒程度の時間を要しますの
で、受話器を持ったままお待ちください。

ご不明な点は、お近くの認可保育園までお
たずねください。

5月中の交通事故

日向市分	() 内前月比
人身事故 死 亡 負傷者 物損事故	
49件 0人 62人 85件	
(+2) (-1) (+8) (-11)	

～止まって確認!無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯

(H12.6.1現在)

人 口	59,002 人 (+28)
男	27,851 人 (-8)
女	31,151 人 (+36)
世帯数	22,010 世帯 (+31)

転 入	187人	転 出	172人
出 生	52人	死 亡	39人

面 積	117.34km ²
-----	-----------------------

郷

士の歴史

シリーズ9

田中家の井戸

電気冷蔵庫のなかった時代、夏場にスイカやウリなどの果物を冷やしたり、食べ物を腐敗から守ったりするために井戸を利用していました。カゴに入れてヒモでつるしたり、途中に棒のようなものを出し、それに乗せたりしていたのです。井戸水は、四季の温度差が

少ないため、夏は外気との差で大変冷たく、井戸の中も冷え冷えとしていました。

周りを石垣で囲まれた曾根の田中家には、広い屋敷内に井戸が4基あります。2基は飲料水用、1基が母屋から離れていたふろ・便所用で残りの1基は貸家用です。現在は、どれも使われていません。石垣は、明治時代に幡浦の石屋さんが築いたと言われています。

写真は、母屋のすぐそばにある飲料用に使っていた井戸です。ご主人の正さんのお話では、「昭和30年ごろまでは使っていた記憶がある。井戸の middle に出て石の棒の上に板を渡し、その上にいろんなものに乗せて冷やしていた。雨の多い時期には、底に近いところを囲っていた板棒の透き間から水がわいてくるのが見え、またヒシヤクでくめるほど水位が高かった。底には、小砂利が敷いてあった」ということでした。

また、屋敷内には、井戸や田んぼの守り神である水神さんや荒神さん、庚申さんの3体の石像が祭

られています。

田中家の歴史は、明らかではありませんが、江戸時代後期に四国の阿波（徳島県）から来たと伝えられています。日田の代官が、日向の地で製塩の技法を地元民に教えてくれと招請したのだそうです。そのことを知る手掛かりはありませんが、同家には代々伝わる陶器類や整理箱、文書類が残されています。整理箱には、安政元年（1860）の大地震や安政6年5月の彗星の出現、慶応4年の薩摩藩士の富高陣屋の占領、明治17年の富高村と日知屋村の合併などが記されています。

今、井戸のある家は、年を追うごとに少なくなっています。上水道の整備、開発による衛生上の問題や水枯れによるものでしょう。

しかし、郊外の方では、まだまだ井戸のある家は珍しくなく、そこで水を飲ませていただく、そのおいしさたるや格別です。

日向路も訪れたことのある水を愛した俳人・種田山頭火は、次の句を残しています。

「へふへふとして水を味ふ」

市史編さん室（市内線2236）では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

市制施行50周年記念日向市史編さん事業

広報 ひゅうが

平成12年7月号

■編集／日向市役所総務課

〒883-8555

日向市本町10番5号

☎0982-52-2111

■印刷／藤屋写真印刷(株)

「自分たちの地域は、自分たちで守ろう」。日向市自主防災会連絡協議会の総会が行われました。この組織は、郷土愛と相互扶助の精神の元に設立した会の集まりです。自主防災会と同様に地域の防災活動を支えるのに消防団があります。消防団は今、7月2日の操法大会を目指し、日夜練習に励んでいます。操法大会は、単に順位を競うだけでなく、消防技術の習得や団員の志気を高める効果があります。みなさんのご声援をお願いします。（矢野）

こ ち ら
編 集 室

